

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 5 巻第 51 号

第 51 週 (12 月 19 日 ~ 12 月 25 日)

発行年月日:平成17年(2005年) 12月 28日

発行 : 滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

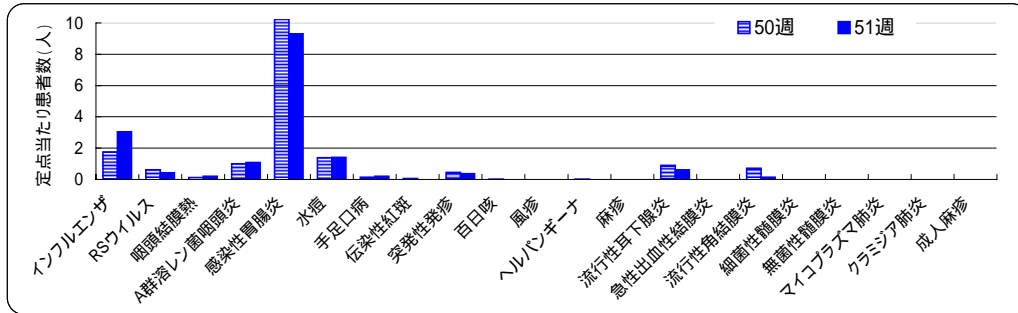
電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

今週の感染症動向

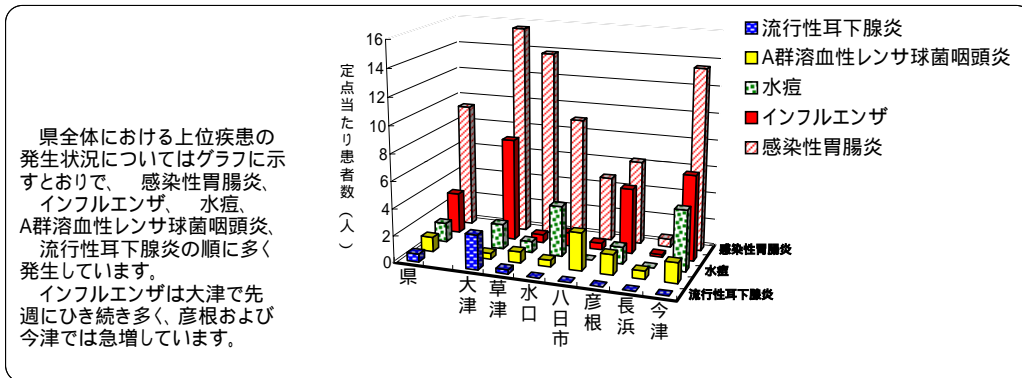
インフルエンザの発生は急増

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(12月12日～12月18日)の報告数よりかなり少なくなっていますが、インフルエンザについては急増しています。今週、増加を示した疾患はインフルエンザ、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘および手足口病です。また、減少した疾患はRSウイルス感染症、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎等です(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。今週は全数報告感染症の届出はありませんでした。

定点把握の対象となる5類感染症の疾患別発生状況(前週との比較、定点当たり患者数)



上位5疾患の保健所管内別発生状況(定点把握対象5類感染症、第51週、定点当たり患者数)



インフルエンザの予防について(厚生労働省提供ポスターより)



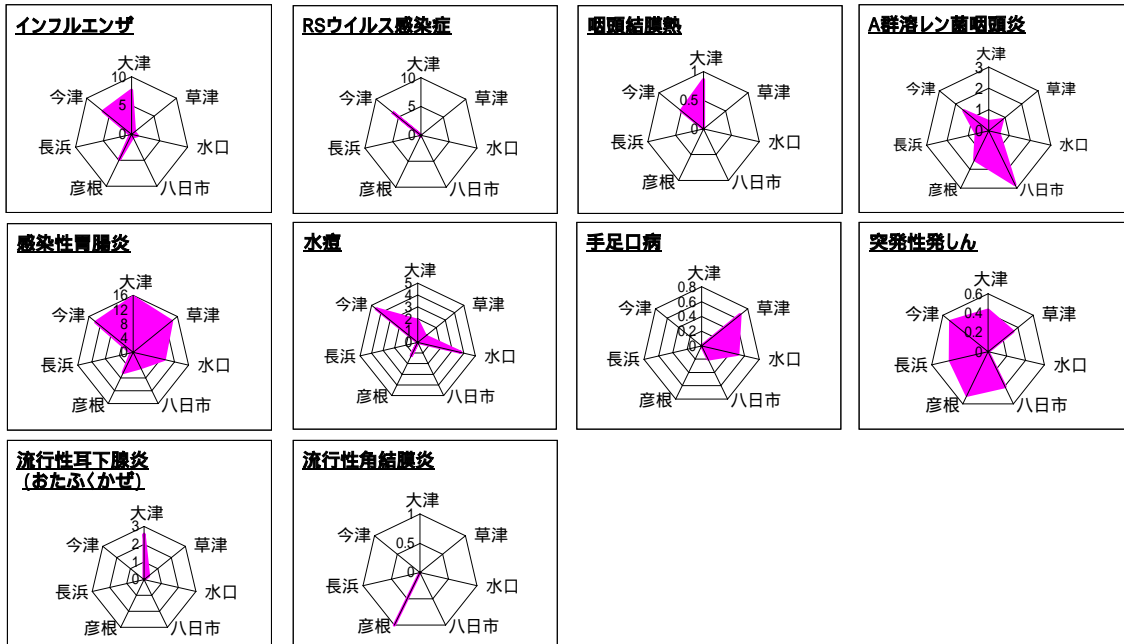
人混みなどから帰宅した時には、**手洗い、うがい**を行いましょ。流行時期は、概ね1月から3月です。咳などの症状を有する方が医療機関を受診する時は、必ず**マスク**を着用しましょ。高年齢の方(原則65歳以上)が、インフルエンザ予防接種を希望する場合は、**予防接種法**(定期的予防接種)の**対象者**として接種を受けることができます。インフルエンザについて疑問がありましたら、**かかりつけ医に相談**しましょ。

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第51週、12/19~12/25)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況 (県全体)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	3.04	7.64	0.60	1.00	0.50	4.86	0.20	6.33	
RSウイルス感染症	0.43	0	0	0	0	0.25	0	6.50	
咽頭結膜熱	0.21	0.86	0	0	0	0	0	0.50	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.09	0.43	0.83	0.50	2.80	1.50	0.60	1.50	
感染性胃腸炎	9.30	15.57	13.83	9.00	4.80	6.25	0.60	13.50	
水痘	1.42	1.86	0.83	3.75	0	1.25	0	4.50	
手足口病	0.21	0	0.67	0.50	0.20	0	0	0	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.36	0.43	0.33	0	0.40	0.50	0.40	0.50	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.61	2.57	0.33	0	0	0	0	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.14	0	0	0	0	1.00	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	

0 2 4 6 8 10
定点当たり患者数(人)

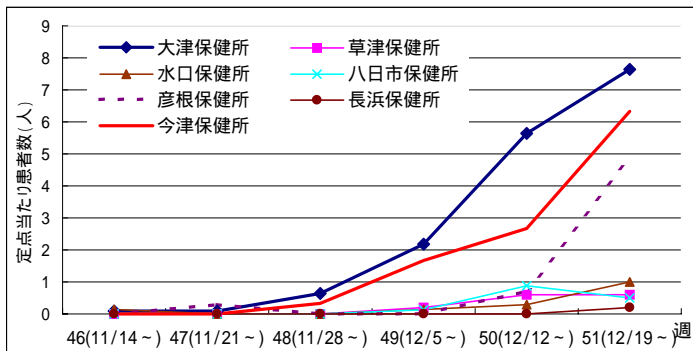
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



今週の発生状況:

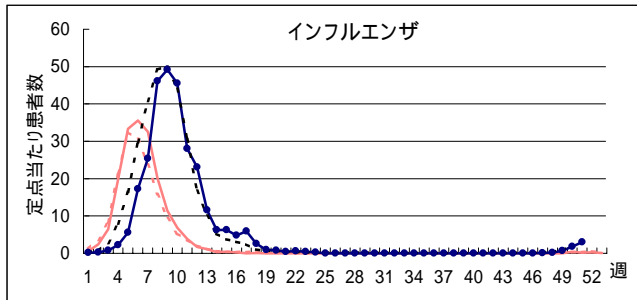
保健所管内別の定点当たり患者数は上記のグラフのとおりです。咽頭結膜熱は2週連続して大津でやや多くなっています。感染性胃腸炎は各保健所とも減少していますが、今後も引き続き感染予防についての注意が必要です。また、流行性耳下腺炎は八日市で先週よりかなり少なくなり、大津でやや多くなっています。

インフルエンザの保健所管内別発生状況(第46~51週、11/14~12/25)

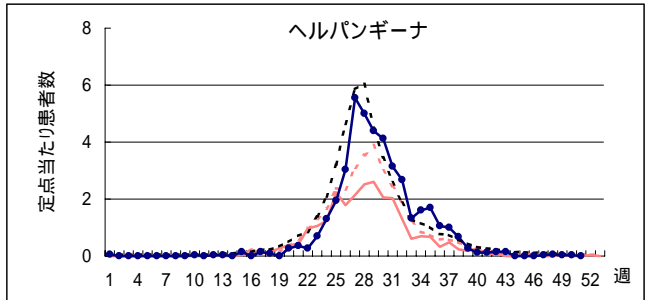
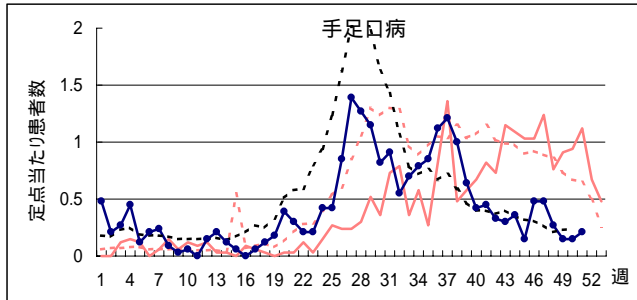
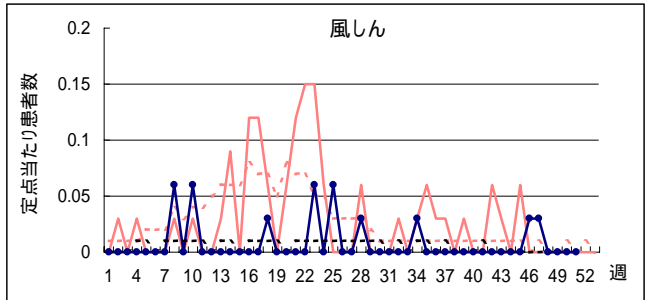
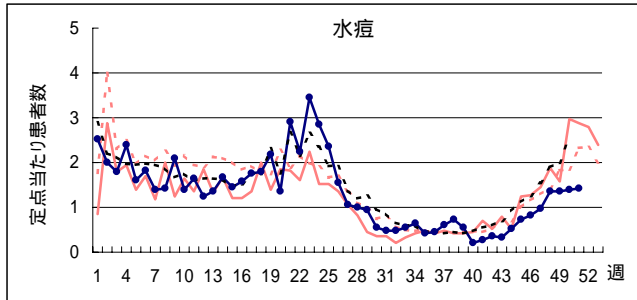
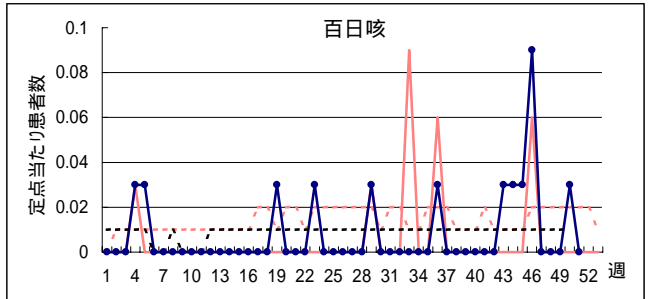
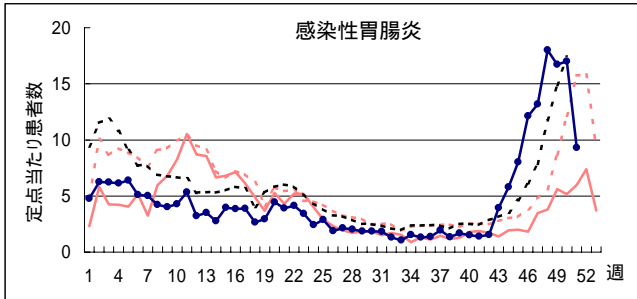
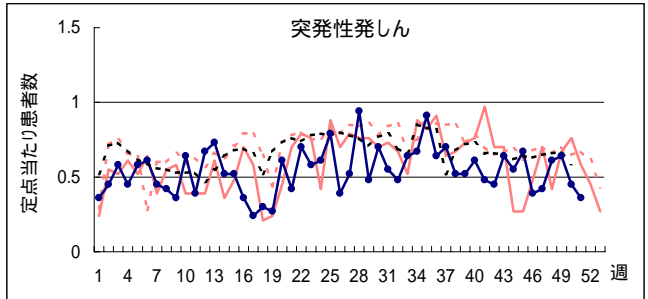
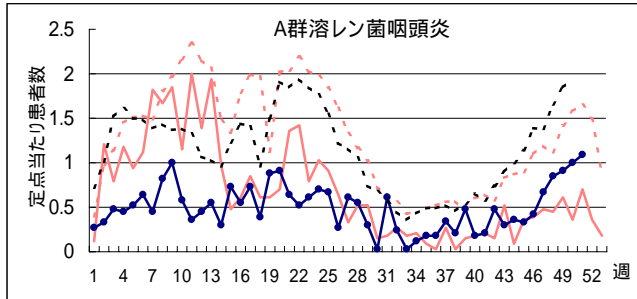
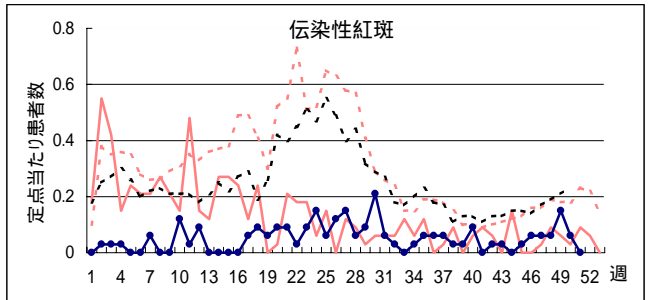
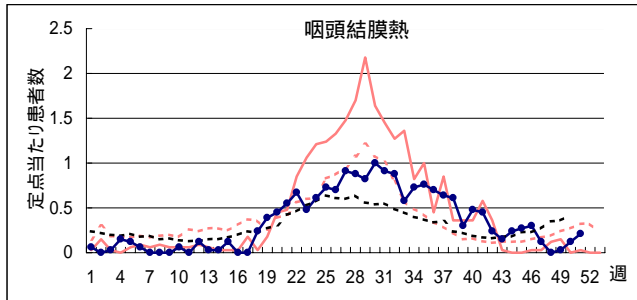


第46~51週の発生状況についてみると、大津および今津保健所管内では先週に引き続き増加傾向を示しています。また、彦根保健所管内では急増し水口保健所管内においても増加しています。

疾病別定点当たり患者数(平成17年第1週～第51週、H17.1.3～H17.12.25)



H16 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H17 { 滋賀 (solid blue line with dots)
 全国 (dotted black line)



疾病別定点当たり患者数(平成17年第1週～第51週、H17.1.3～H17.12.25)

H16 { 滋賀 ———— 全国 }
 H17 { 滋賀 ●——● 全国 - - - - - }

